

白浜地区学校再編検討委員会設置までの経過

令和 5 年度	
中学校の検討が進められる中、白浜地区の出生数が極めて少ない年が続き、小学校で複式学級となる可能性が出てきた。	
議員全員協議会（R6.1.19） 市議会議員に対し、白浜・千倉地区の小学校再編について検討を開始したい旨説明。	
網掛けは保護者中心の活動	
令和 6 年度	
白浜地区行政連絡協議会第 1 回会議（R6.5.7） 学校再編検討委員の推薦を依頼。中学校閉校直後ということもあり、「時期尚早」「地域へ周知をして欲しい」との意見があがり、委員推薦は保留。	
白浜地区 P T A 役員説明会（R6.5.20） 学校再編検討委員の推薦を依頼。児童数の推移を見て「他の保護者にこの状況を知ってもらい検討していく必要がある」として委員推薦を承諾。	
➤ 白浜小学校 P T A の委員推薦保留の相談あり（R6.6.12）	
白浜地区行政連絡協議会第 2 回会議（R6.6.20） 第 1 回会議で要望のあった地区への周知として、教育委員会主催の説明会を開催することを決定。	
➤ 白浜小学校 P T A 役員会議（R6.7.22） 現 P T A 役員と先代 P T A 役員が意見交換。現 P T A 会長は、現状では委員の推薦はできないと表明。	
白浜地区小学校に関する説明会（保護者対象）（R6.7.30）参加者 27 名 白浜地区小学校に関する説明会（地区住民対象）（R6.8.1）参加者 32 名 学校再編に賛成・反対どちらの意見もあったが、議論していく必要はあるという認識の意見が多数。	

➤ **白浜小学校PTA 役員会議 (R6.9.18)**

P T A役員内で委員推薦すべきか意見が割れている状況。極めて少人数となる世代の保護者の意見を聞いたうえで考える必要があるとの意見が出たことから、P T A主催の臨時保護者会開催を決定。

白浜地区行政連絡協議会第3回会議 (R6.9.25)

地区説明会の報告。また、P T Aが独自に説明会を行うことを報告。区長会としては地区説明会が行われたことを受け、委員を推薦することです承。

➤ **白浜小学校P T Aによる臨時保護者説明会 (R6.12.4) 参加者18名**

P T A会長から保護者への説明会が行われた。幼稚園・民間子ども園の保護者の参加は無かった。小学校・幼稚園・民間子ども園の全保護者に対し、学校再編に関して問うアンケートを実施。

➤ **白浜小学校P T A役員会議 (R7.1.15)**

アンケートの集約結果は統合反対が過半数。これを受け、小学校存続となった場合でも、学校だけでなく地域の協力が必要になるため話し合いの場を持つべきと考える者と、検討委員会の設置は統合ありきと考える者との間で意見がまとまらず、委員推薦は保留。

令和7年度

白浜地区行政連絡協議会第1回会議 (R7.5.7)

学校再編検討委員の推薦を依頼。承諾。

白浜地区P T A役員説明会 (R7.6.4)

学校再編検討委員の推薦を依頼。前年度の経緯があり、この説明会をもつての委員推薦は難しい状況。臨時保護者会を開きたいと要望があり、委員の推薦はその後とした。

➤ **臨時保護者会 (R7.9.3) 2部開催・参加者合計44名**

教育委員会は説明者として出席。参加者及び委任状により保護者から検討委員を推薦することの承諾を得た。

⇒ 白浜地区学校再編検討委員会発足へ